



2024年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日
上場取引所 東

上場会社名 ショーボンドホールディングス株式会社
コード番号 1414 URL <https://www.sho-bondhd.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸本 達也
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 山田 正嗣 TEL 03-6892-7101
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第1四半期の連結業績（2023年7月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第1四半期	20,775	13.6	4,693	31.5	4,665	28.8	3,479	36.3
2023年6月期第1四半期	18,287	△3.3	3,568	△5.3	3,623	△4.6	2,553	△5.9

(注) 包括利益 2024年6月期第1四半期 3,657百万円 (47.5%) 2023年6月期第1四半期 2,479百万円 (△14.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第1四半期	66.20	—
2023年6月期第1四半期	47.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第1四半期	117,295	96,813	81.5
2023年6月期	122,280	98,076	80.2

(参考) 自己資本 2024年6月期第1四半期 95,619百万円 2023年6月期 98,016百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	52.00	—	75.00	127.00
2024年6月期	—	—	—	—	—
2024年6月期（予想）	—	55.00	—	73.00	128.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,200	2.7	18,600	2.6	19,100	2.5	13,300	3.2	254.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期1Q	56,745,180株	2023年6月期	56,745,180株
② 期末自己株式数	2024年6月期1Q	4,477,086株	2023年6月期	4,116,264株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期1Q	52,568,772株	2023年6月期1Q	53,222,909株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は当社ウェブサイトにて同日に掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明.....	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(四半期連結損益計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年7月1日～2023年9月30日）における当社グループの連結業績につきましては、受注高は、NEXCO東日本からの工事受注が順調に伸びたほか、西日本地区における国および地方自治体からの工事受注が前年を大きく上回った結果、前年同期比1,737百万円増加（9.5%増）の20,061百万円となりました。

売上高は、前年同期比2,487百万円増加（13.6%増）の20,775百万円となり、第1四半期としては初めて売上高200億円を上回りました。

工事売上高はNEXCO東日本の完成工事高が大幅に増加した結果、前年同期比2,537百万円増加（15.5%増）の18,905百万円となりました。

工事材料売上高は無機系工事材料等の販売は増加した一方、西日本地区における耐震補強用材料の販売が減少した結果、前年同期比49百万円減少（2.6%減）の1,870百万円となりました。

受注残高は売上高が受注高を若干上回ったことにより、前期末から714百万円減少、前年同期比では6,728百万円減少（8.4%減）の73,608百万円となりました。

利益につきましては、売上高の増加および高速道路会社からの設計変更の獲得等により売上総利益率が28.9%と前年同期（25.8%）を大きく上回る水準となった結果、売上総利益が増加し営業利益は前年同期比1,125百万円増加（31.5%増）の4,693百万円となりました。

経常利益は前年同期比1,041百万円増加（28.8%増）の4,665百万円、特別利益に投資有価証券売却益を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比926百万円増加（36.3%増）の3,479百万円となりました。

各セグメントにおける受注実績、売上実績、及び受注残高は次のとおりです。（各実績は外部顧客に対するものを記載しています。）

受注実績

（単位：百万円）

区分	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年7月1日 至 2022年9月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年7月1日 至 2023年9月30日）
国内建設	17,485	19,068（ 9.1%）
その他	837	992（ 18.5%）
合計	18,323	20,061（ 9.5%）

（注）表中の百分率は、対前年同期増減率

売上実績

（単位：百万円）

区分	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年7月1日 至 2022年9月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年7月1日 至 2023年9月30日）
国内建設	17,450	19,782（ 13.4%）
その他	837	992（ 18.5%）
合計	18,287	20,775（ 13.6%）

（注）表中の百分率は、対前年同期増減率

受注残高

(単位：百万円)

区分	前第1四半期連結会計期間末 (2022年9月30日)	当第1四半期連結会計期間末 (2023年9月30日)
国内建設	80,337	73,608 (△8.4%)
その他	—	— (—%)
合計	80,337	73,608 (△8.4%)

(注) 表中の百分率は、対前年同期増減率

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末より4,985百万円減少し、117,295百万円となりました。これは主に、受取手形・完成工事未収入金等が増加した一方で、現金預金及び有価証券が減少したためです。

負債は、前連結会計年度末より3,722百万円減少し、20,481百万円となりました。これは主に、支払手形・工事未払金等、電子記録債務といった仕入債務、及び未払法人税等が減少したためです。

純資産は、前連結会計年度末より1,262百万円減少し、96,813百万円となりました。これは主に、自己株式の取得を行ったためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期通期の連結業績予想につきましては、2023年8月10日の決算発表時に公表した数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	17,588	10,495
受取手形・完成工事未収入金等	61,651	69,060
電子記録債権	1,434	1,358
有価証券	7,468	1,668
未成工事支出金	35	78
その他の棚卸資産	1,052	1,056
その他	3,709	3,483
貸倒引当金	△21	△26
流動資産合計	92,918	87,173
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,322	5,251
機械装置及び運搬具（純額）	277	264
工具、器具及び備品（純額）	269	262
土地	9,033	9,033
リース資産（純額）	47	41
建設仮勘定	41	47
有形固定資産合計	14,992	14,900
無形固定資産		
のれん	328	303
その他	242	259
無形固定資産合計	571	563
投資その他の資産		
投資有価証券	11,242	12,052
退職給付に係る資産	752	760
繰延税金資産	283	324
土地再評価に係る繰延税金資産	668	668
その他	869	869
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	13,798	14,657
固定資産合計	29,361	30,121
資産合計	122,280	117,295

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,561	6,546
電子記録債務	4,093	3,754
未払法人税等	3,365	1,522
未成工事受入金	2,851	2,448
賞与引当金	—	997
役員賞与引当金	289	—
完成工事補償引当金	241	222
工事損失引当金	129	80
その他	3,558	2,942
流動負債合計	22,090	18,515
固定負債		
繰延税金負債	377	280
完成工事補償引当金	347	345
役員退職慰労引当金	22	8
退職給付に係る負債	1,272	1,237
その他	95	94
固定負債合計	2,113	1,966
負債合計	24,203	20,481
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	34,762	34,762
利益剰余金	65,589	65,122
自己株式	△9,017	△11,130
株主資本合計	96,334	93,754
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,261	3,418
土地再評価差額金	△1,515	△1,515
為替換算調整勘定	59	72
退職給付に係る調整累計額	△122	△110
その他の包括利益累計額合計	1,682	1,865
非支配株主持分	60	1,194
純資産合計	98,076	96,813
負債純資産合計	122,280	117,295

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上高	18,287	20,775
売上原価	13,561	14,779
売上総利益	4,726	5,996
販売費及び一般管理費	1,157	1,302
営業利益	3,568	4,693
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	3	6
受取保険金	47	3
受取賃貸料	7	7
その他	14	11
営業外収益合計	78	33
営業外費用		
支払手数料	10	8
賃貸費用	2	3
事故関連損失	—	43
持分法による投資損失	4	0
その他	5	4
営業外費用合計	22	61
経常利益	3,623	4,665
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	114	400
特別利益合計	114	400
特別損失		
固定資産除却損	0	—
投資有価証券売却損	1	—
特別損失合計	1	—
税金等調整前四半期純利益	3,736	5,066
法人税、住民税及び事業税	1,329	1,805
法人税等調整額	△135	△213
法人税等合計	1,194	1,592
四半期純利益	2,542	3,474
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10	△5
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,553	3,479

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,542	3,474
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△99	156
為替換算調整勘定	17	13
退職給付に係る調整額	10	12
持分法適用会社に対する持分相当額	8	0
その他の包括利益合計	△63	183
四半期包括利益	2,479	3,657
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,485	3,662
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	△5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年8月10日に開催された取締役会の決議に基づき、当第1四半期連結累計期間に当社普通株式360,800株を2,112百万円で取得しました。当該自己株式の取得等により、当第1四半期連結累計期間において自己株式が2,112百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末の「自己株式」は11,130百万円となりました。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

(1) 連結の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、新たに設立したSHO-BOND&MIT USA, INC. を連結の範囲に含めております。

(2) 持分法適用の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、新たに株式を取得したStructural Technologies, LLCを持分法適用の範囲に含めております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

四半期連結会計期間末日満期手形等の会計処理については、手形交換日又は決済日をもって決済処理しています。

なお、当第1四半期連結会計期間末日が金融機関の休業日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形等が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
受取手形	－百万円	39百万円
電子記録債権	－ ”	51 ”
支払手形	－ ”	75 ”

(四半期連結損益計算書に関する注記)

(事故関連損失)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

当社子会社のショーボンド建設株式会社が施工する東名高速道路の橋梁補修工事で、2019年11月に発生した火災事故に伴う損失額43百万円を営業外費用に計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	17,450	837	18,287	—	18,287
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	516	516	△516	—
計	17,450	1,354	18,804	△516	18,287
セグメント利益	3,340	226	3,566	1	3,568

(注) 1 「その他」には、海外建設、製品製造販売業、国内外製品販売業を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次のとおりです。

セグメント利益の調整額1百万円には、セグメント間取引消去85百万円、セグメントに配分していない全社費用△84百万円及びその他の調整額0百万円が含まれております。全社費用は、グループ全体の経営管理に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	19,782	992	20,775	—	20,775
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	497	497	△497	—
計	19,782	1,490	21,273	△497	20,775
セグメント利益	4,494	204	4,698	△4	4,693

(注) 1 「その他」には、海外建設、製品製造販売業、国内外製品販売業を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次のとおりです。

セグメント利益の調整額△4百万円には、セグメント間取引消去112百万円、セグメントに配分していない全社費用△117百万円及びその他の調整額0百万円が含まれております。全社費用は、グループ全体の経営管理に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。